

編集委員リレー執筆コーナー

粕川 雅敏

KASUKAWA Masatoshi

本誌編集委員



本誌の編集委員を担当させていただいて約1年半が経ちました。本誌の編集委員となり思ったことは、実務以外のジャンルについても知識が必要なことです。初めは戸惑いましたが、色々と幅広く勉強もさせていただき、今後も読者の皆様に少しでも有意義な非開削技術をお伝えできればと思っています。

今回、私の趣味についてお話ししたいと思います。私の趣味は「音楽」……と言いましても、軽音楽です。まだ若い頃はライブハウスでライブ活動を行っていましたが、その後は社内の部活として軽音楽部を設立し、しばらく活動を行ってました。内容は歌謡曲からバリバリのロックなどと幅広く、都内のライブハウスを貸切り、イベントも行っていました。しかし、部活も人事異動などでなかなか人が次第に集まらなくなり、最近では社外でメンバーを集め社外で活動を行っております。「レインボー」というバンドのコピーを行っており、本来はギターが専門（歴28）年ですが、このバンドではベースを

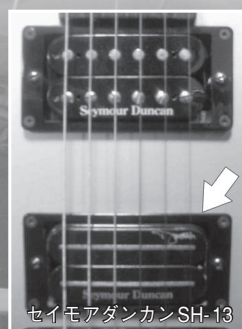
担当しております。このバンドでもメンバー不足で十分な活動ができない状況でしたが、セッションをやるなどで集めたメンバーで2年ぶりに活動が再開できそうな状態になったところです。

そういえば、先日残念ですが8月13日エレキギターGibsonの生みの親であるレス・ポール氏が死去されました。ギターをやっている人は誰しも憧れるギターの一つであるレスポール。私は社会人になって頑張って購入しました。今でも弾くのがもったいなくて飾っています。

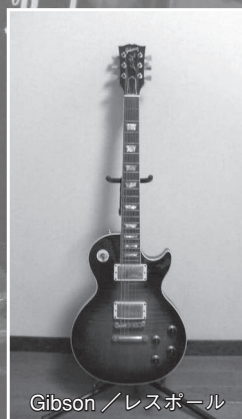
また、近年老朽化したライフラインのメンテナンスの時代となっているように、私の楽器もメンテナンスの時代。しかし、本数が多くなかなか資金面で一度にメンテナンスするのは厳しいため、セールや掘り出し物を狙ったり、できるだけ自分で交換したりしています。その甲斐あって、昨年の年末にピックアップ/セイモアダンカン製SH-13をGETしました。以前から購入を検討していましたが、ダンカン製では高価な部類で、新品ですらほとんど店頭には置いておらずセール品も存在しないのですが、マメに楽器屋に通い掘り出し物の新品を2個も発見できました。楽器も計画的な維持管理が必要であることを改めて認識をしました。次は弾き込んで著しく摩耗したフレットの打ち換えですが、さすがに自分ではできないので、良い店探しから始めます。少々マニアックな趣味の話をさせていただきましたが、このようなマニアックさにとらわれず、今後も微力ながら編集委員として頑張っていきたいと思っています。



ライブ風景（2007年）



セイモアダンカン SH-13



Gibson / レスポール